

設立準備団体登録申請書


2026年 4月 10日

明治学院大学の公認団体として活動するため、設立準備団体の登録を申請いたします。

1. 団体基本情報

団体名	Auto Club	(団体名カナ)	オートクラブ	設立年	2025	年
-----	-----------	---------	--------	-----	------	---

役職	氏名	住所・電話番号・メールアドレス
指導者 (監督・師範・ コーチ等)	ふりがな しょうだ かずあき 正田一明	
	学籍番号 24EE1148	
責任者 (主将・会長 等)	ふりがな いしだ たくみ 石田 匠	
	学籍番号 24IF1115	
副責任者 (副将)	ふりがな とみおか しゅうた 富岡 悠太	
	学籍番号 24LE1205	
会計担当者	ふりがな すざき まさふみ 須崎 正文	
	学籍番号 25ee1134	
事務担当者	ふりがな すぎもと たいへい 杉本 泰平	

学外加盟団体 (連盟・リーグ等)	無	SNSアカウント名 (X・Instagram等)	AUTO CLUB @auto_club_128
主な活動場所	学内 横浜キャンパス	学外 筑波サーキット 富士スピードウェイ ザ・ヒロサワ・シティ 等	規約 

2. 活動状況

活動目的
当団体は、自動車に関する知識および技術の向上を図り、部員相互の親睦を深め、社会人としての人格の育成と健全な交通社会と自動車文化の発展に寄与することを目的とする。

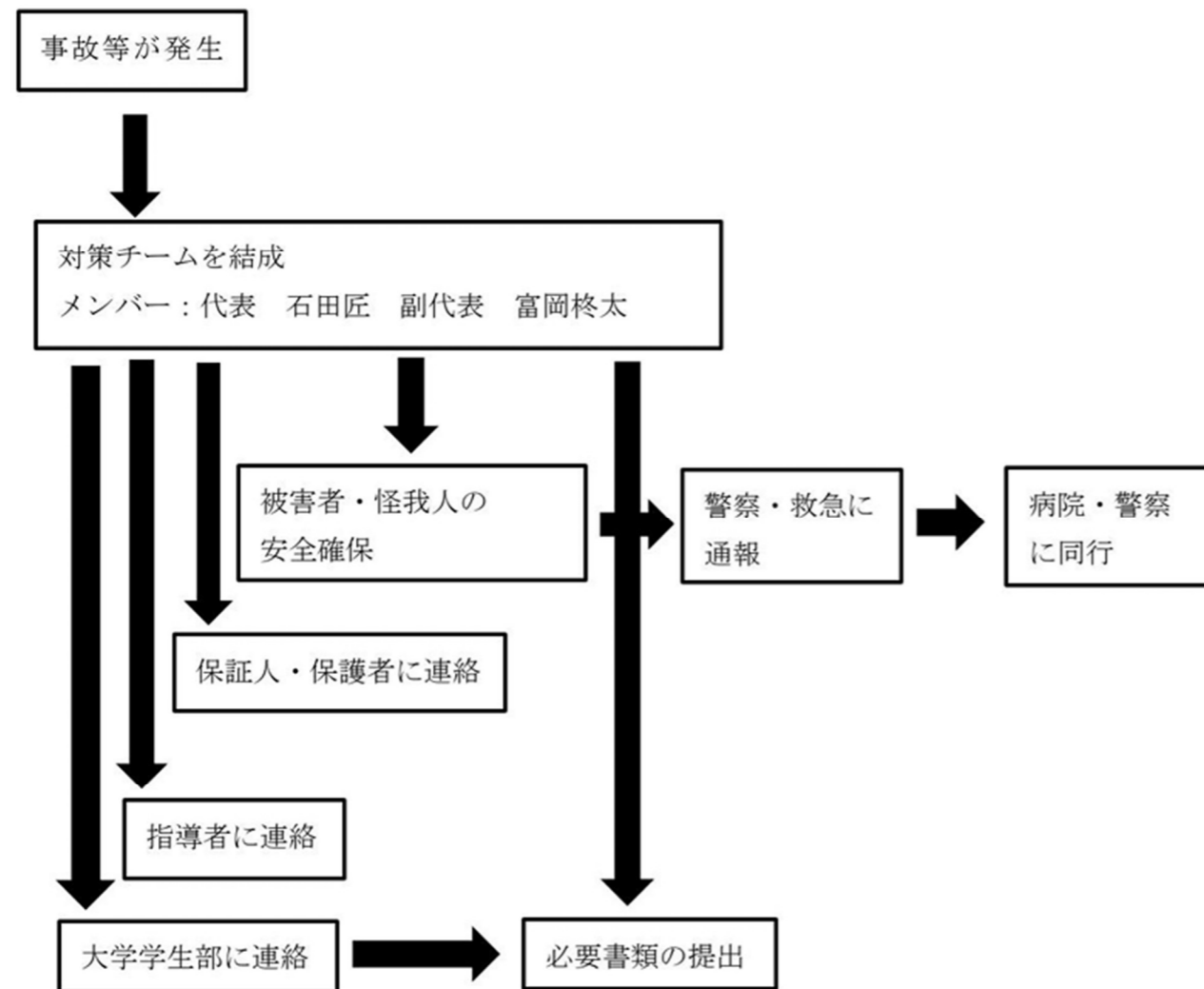
活動内容	
① 自動車の知識の習得、技能講習会の受講 (例: EV 塾)	
② 学生が自動車に触れる機会の提供	
③ 全日本自動車連盟 (JAF) 公認主催のオートテスト・ジムカーナ競技会の参加	
④ ISDC (いすゞ自動車) 主催のジムカーナ練習会の参加	
⑤ オートパラダイス御殿場主催のカート耐久レースの参加	
⑥ 自動車メーカーにご協力いただき戸塚まつり出展	
⑦ E スポーツ競技	
組織特長 ※活動内容と混同せず、類似する活動内容の団体・サークルとの違いも含めて記入すること	
名前が類似するカーツーリストクラブはレンタカーで旅行を行うことが目的である団体であるのに対し、オートクラブは自動車競技 (モータースポーツ) への取り組みや、持続可能な交通社会について探求する団体である。	
Auto Club は全日本自動車連盟 (以下 JAF) 主催の競技会に取り組む団体である。	
2026 年度にオートクラブを JAF 登録クラブ (準加盟) にする予定である。	
2025 年度の活動実績 ※活動の様子がわかる写真 (イベント・夏合宿等) を別紙の活動実績報告用紙に添付すること。	
4月 関東デイラリー クラス 6 位入賞	10月 ISDC (いすゞ) ジムカーナ参加
5月 戸塚まつり出展	11月 JAF オートテスト クラス優勝、2 位入賞
6月 e スポーツ (シミュレーター)	12月 ISDC (いすゞ) ジムカーナ参加、APG カート耐久レース 21 位完走
7月 Eco Drive Challenge 実施	1月 4 年生卒業懇親会
8月 カート活動	2月 関東学生ジムカーナ参加、EV 入門塾
9月 JAF オートテスト クラス 6 位入賞、カート活動	3月 ザ・ヒロサワ・シティ春合宿
準備期間 (2026 年 5 月 ~ 2027 年 3 月) の目標	
幅広い明治学院の学生をクラブ活動に取り組み、学生が主体的に自動車に触れる機会を提供する。	
クラブ員は全日本自動車連盟が発行する J A F 競技ライセンス B を取得し Auto Club を J A F 登録クラブ (準加盟) にする。JAF 公認主催のオートテスト大会や JAF 公認ジムカーナ大会に参加し、学生の自動車運転技術の向上を目指す。	
いすゞ自動車の社内サークルとジムカーナ活動や B Y D ジャパンにご協力いただき戸塚まつりの出展などを通して明治学院の学生と自動車業界との交流の場を広げる。	

--

3.危機管理体制

活動で想定される危機的状況(事件・事故等)
車両に乗車して活動場所に移動中の交通事故。
車両に乗車して活動中の交通事故。
危機的状況に対する具体的な対応策
①全部員が緊急時対応用として速やかに連絡が取れるよう携帯電話とメールアドレスを記載したメンバーリストを作成し運用する。
②緊急時において団体役職者の代表、副代表が中心となり、危機管理対策チームを速やかに立ち上げ対応できる体制を確立する。部員全員の緊急連絡先、保証人を団体役職者(危機管理対策チームメンバー)が把握している。指導者とは常日頃より連絡を取り合うことができる体制となっている。
③学外での活動や学外者を含めた練習や試合となる為、公益財団法人スポーツ安全協会が提供するスポーツ安全保険に部員全員が加入し、怪我等をした場合や損害賠償責任を負った場合はスポーツ安全保険と東京海上日動火災自動車保険により保障される。

危機管理体制図 ※危機的状況に陥った場合の学生部、指導者、保証人など必要各所への連絡体制を記載すること。



保険加入状況
スポーツ安全保険に加入を義務付ける。
公道を走行する車両には東京海上日動火災自動車保険（任意保険全年齢）に加入する。

4.準備期間の活動計画

4月 カート新入生歓迎会、JAF A ライセンス講習会	10月 カート練習大井松田カートランド
5月 戸塚まつり	11月 JAF オートテスト（茨城中央）JAF ジムカーナ
6月 JAF オートテスト（富士）	12月 カート練習同上 APG カート耐久レース
7月 ISDC（いすゞ）ジムカーナ	1月 試験期間のため活動無
8月 カート練習大井松田カートランド	2月 関東学生ジムカーナ新人戦
9月 ISDC（いすゞ）ジムカーナ	3月 ヒロサワ・シティ 春合宿

5.団体存続に関する取り組み（後輩の育成、引継ぎなど）

旧体育会自動車部 OBOG 会からの継続的な資金提供と Auto Club 賛助員（スポンサー）からの資金・物品・サービス・ノウハウの提供を受けて存続可能な活動をする。また、クラブの全役職は3年次6月に1学年下に引き継ぎ後輩の育成に励む。オートクラブ員は、卒業後も OB の立場として現役の主体的な活動を存続させるために活動支援をおこなう。
--

6.予算計画

収入		支出	
項目	金額	項目	金額
前年度繰越金	¥15,000	スポーツ安全保険掛金	¥26,000
部費	¥64,000	カート競技費用	¥219,200
入部金	¥6,000	戸塚まつり出展費用	¥40,000
OBOG 会支援金	¥450,000	JAF オートテスト費用	¥224,000
スポーツ安全保険個人負担金	¥16,000	駐車場代金	¥120,000
Auto Club 賛助員 支援金	¥150,000	ジムカーナ参加費用	¥517,000
個人負担金	¥511,000	雑費・固定費用・維持費用	¥50,000
		次年度繰越金	¥15,800
合計	¥1,212,000	合計	¥1,212,000

学生部記入欄

	部長	次長	課長	主任	担当者
			課長	主任	担当者